



大内中だより

# きつきの丘

【学校教育目標】  
「あいさつ日本一を目指して」  
令和5年10月4日 第25号

## 生徒一人一人の色に染めあげた大中祭

「千紫万紅（せんしばんこう）～自分たちの色で染めあげろ」のテーマのもと、大中祭2023を「完全燃焼」という形で成功裏に終わることができました。全校を牽引してくれた生徒会事務局員や3年生の皆さん、ベストを尽くして頑張ってくれた全校生徒を讃えたいと思います。前日祭を含む2日間の一歩の成果は、学級・学年・学校の一体感がこれまで以上に高まり、生徒一人一人が自分の個性を發揮しながら、大中祭に「果敢」に挑戦できたことです。また、大中学生の成長した姿を保護者や地域の方々に見ていただくことができ、大変うれしく思いました。

さて、本日は前期終業式で、今年度を折り返したことになります。後期は、運動会や中総体、様々な体験活動、修学旅行等で培った力をこれからの活動で生かす、あるいは、自分の個性を發揮して自己実現（なりたい自分、希望する進路）を図る期間となります。自分のよさを最大限に生かすため、「進取」（自ら進んで物事に取り組むこと）の気性を持ち、新たな挑戦をしていきましょう。



1A 大切なもの

1B マイバラード

2B 未来への旅



2A 輝くために

3B あなたへ

3A この地球のどこかで



科学部 ロボコン発表

科学部 研究発表

吹奏楽部の演奏

また、大中祭には、大内中学校コミュニティ・スクール（学校運営協議会）の委員の方々も来校され、大中学生の様子をご覧いただきました。様々な活動を通して、生徒達を小さい頃から見えてきた方からは、「地域で育ってきた子どもたちが、こんなに大きくなり、立派に歌ったり発表したりしている姿に感激した。」との感想をいただきました。

大内中学校は、これからも「地域と共に生徒の成長を支える学校」でありたいと思います。10月からの後期も、どうぞよろしくお願ひします。

## 若き日のリンカーン（前期終業式にて）

※リンカーン…アメリカ合衆国の第16代大統領

このお話は、今までと同じ事を続けるか、新しいことに挑戦するかで迷う時が、これまでの皆さんの人生にも必ずあったはず…という内容です。でも、人は生きている限り、常に何かを選び続けなければなりません。そして、一瞬一瞬の選択が、成功なのか失敗なのか、事前には誰にも分かりません。

選んだ事を後悔しない方法は、リンカーンのように「この道に進みたい」「こうしてみたい」といった自分の気持ちに素直になることです。

自分が選んだ道を自分の足で進むことができれば、たとえ多くの困難に遭遇したとしても、それに立ち向かい、あるいは回避して、解決する方策を見つけることができるはずです。

自分の道を決めるのは自分なのでありますから。

